

## 題材名 「時を超えて、出会う想い～仏像の鑑賞～」

第2学年 「B鑑賞」(1)ア(ア), [共通事項](1)アイ



### 1 題材の目標

#### (1) 「知識及び技能」に関する題材の目標

・形や色彩, 材料などの性質や造形的な特徴などを基に, 全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。([共通事項])

#### (2) 「思考力, 判断力, 表現力等」に関する題材の目標

・仏像の造形的なよさや美しさなどを感じ取り, 仏像に込められた思いを自分なりに感じ取ったり考えたりし, 自分の見方や感じ方を深めている。('B鑑賞')(1))

#### (3) 「学びに向かう力, 人間性等」に関する題材の目標

・美術の創造活動の喜びを味わい, 主体的に仏像の鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

### 2 題材の評価規準

#### ポイント① 育成を目指す資質・能力を生徒と共有する

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<b>知</b> 形や色彩, 材料などの性質や造形的な特徴などを基に, 全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。(知識) <small>※本題材では表現の活動がないため, 「技能」に当たる評価規準は設定していない。</small>	<b>鑑</b> 仏像の造形的なよさや美しさなどを感じ取り, 仏像に込められた思いを自分なりに感じ取ったり考えたりし, 自分の見方や感じ方を深めている。(鑑賞)	<b>態鑑</b> 美術の創造活動の喜びを味わい, 主体的に仏像の鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(主体的に鑑賞の学習に取り組む態度)



題材の目標だけでなく, 評価についても生徒と共有していくことで, 評価の信頼性が高まります。

### 3 題材について

本題材では, 奈良元興寺の薬師如来立像, 京都府広隆寺の弥勒菩薩半跏思惟像, 京都府教王護国寺の不動明王像を鑑賞の対象として取り上げる。仏像は仏教における人々の祈りの対象であり, つくられた時代や社会情勢の影響を大きく受け, 人々の思いや願いを象徴する姿をしている。鑑賞の学習で仏像を取り上げるのは本題材が初めてなので, その分, 先入観のない鑑賞ができると考えている。



3体の異なる仏像を鑑賞することを通し, 人々が仏像に込めた思いや受け継がれてきた思いを感じ, 仏像から造形的なよさや美しさを感じ取ることができるような授業にしていきたい。また, 本題の学習が, 来年度に控える修学旅行での意欲的な学びにもつながってくるものと考えている。

段階	主な学習活動	・指導上の留意点 ◆評価方法等
導入 5分	1 本時の学習のねらいを理解する。  2 仏像がつくられた理由を考える。 「仏像は何のためにつくられたと思いますか？」	・本時の学習では、「思考・判断・表現」(鑑賞)に重点を置いた学習であることを説明する。 ・社会科の学習内容や修学旅行の事前学習の内容と関連付ける。
展開 前段 20分	3 仏像を一体ずつ鑑賞して、感じたことや考えたことなどをワークシートに記述する。  ①「仏像を見て、感じたことは何ですか？」(考える時間5分, 共有する時間5分) ・怒っている ・怖い感じがする ・強そう ・優しそう ・眠そう ・どっしりしている  ②「作者は、どうしてそのような造形にしたと思いますか？」(考える時間5分, 共有する時間5分) ・不安な気持ちを和らげる ・悪い行動をする人を叱る	・一体につき1分30秒ずつ鑑賞するように伝える。  ・鑑賞の視点として、「表情」「衣装」「手」「ポーズ」などに着目するように指導する。  ・上記の視点に加えて、仏像全体のイメージや作風などで捉えるように指導をする。
展開 後段 20分	4 その時代にその仏像がつくられた意味を、グループで考える。(10分) ・悪いことを考えている人を止める。 ・悩んでいる人や困っている人の支えになる。    5 グループごとに発表をし、クラス全体で意見を共有する。(10分)	・それぞれの仏像を班ごとに割り振り、考えさせる。 1・2班・・・薬師如来立像 3・4班・・・弥勒菩薩半跏思惟像 5・6班・・・不動明王像  ◆仏像の造形的なよさや美しさなどを感じ取り、仏像に込められた思いを自分なりに感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。【思考・判断・表現(鑑賞)】(発言の内容, ワークシート)  ・自分とは異なる意見を聞くことで、様々な見方や感じ方があることを知る機会とする。
終末 5分	6 本時の学習を振り返る。	・修学旅行への意欲を高めることができるように、本題材で扱った以外の仏像についても紹介をする。

※題材全体を通して意識すること⇒ **ポイント2** 生徒のよさや可能性を見つけ、積極的に伝える

授業改善のポイントを、**ポイント1** **ポイント2** **ポイント3** で示しています。各ポイントの詳細は、**教育課程指導資料(冊子または、Web サイト)**をご覧ください。

Web サイトの QR コード

